

# CASBEE® 広島

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

### 1-1 建物概要

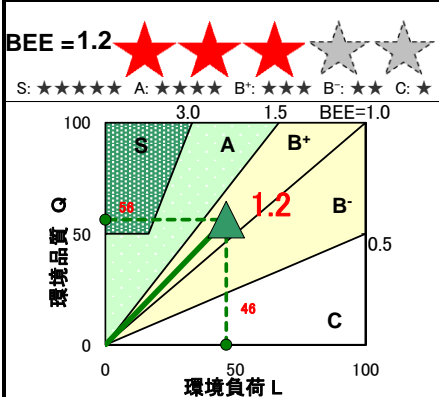
建物名称	広島南警察署庁舎新築その他工事
建設地	広島県広島市南区出汐二丁目827-
用途地域	第一種住居地域、準防火地域
地域区分	6地域
建物用途	事務所
竣工年	2023年7月 予定
敷地面積	3,943 m <sup>2</sup>
建築面積	2,484 m <sup>2</sup>
延床面積	8,296 m <sup>2</sup>

階数	地上5F
構造	RC造
平均居住人員	XX 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2020年12月22日
作成者	乃美 安紀穂
確認日	2020年12月23日
確認者	白砂 渉

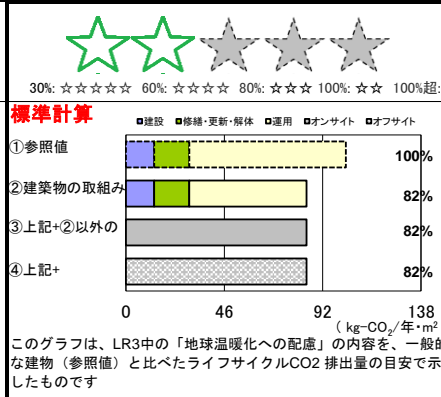
### 1-2 外観



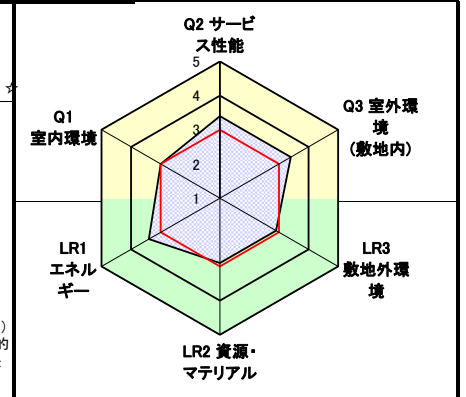
### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



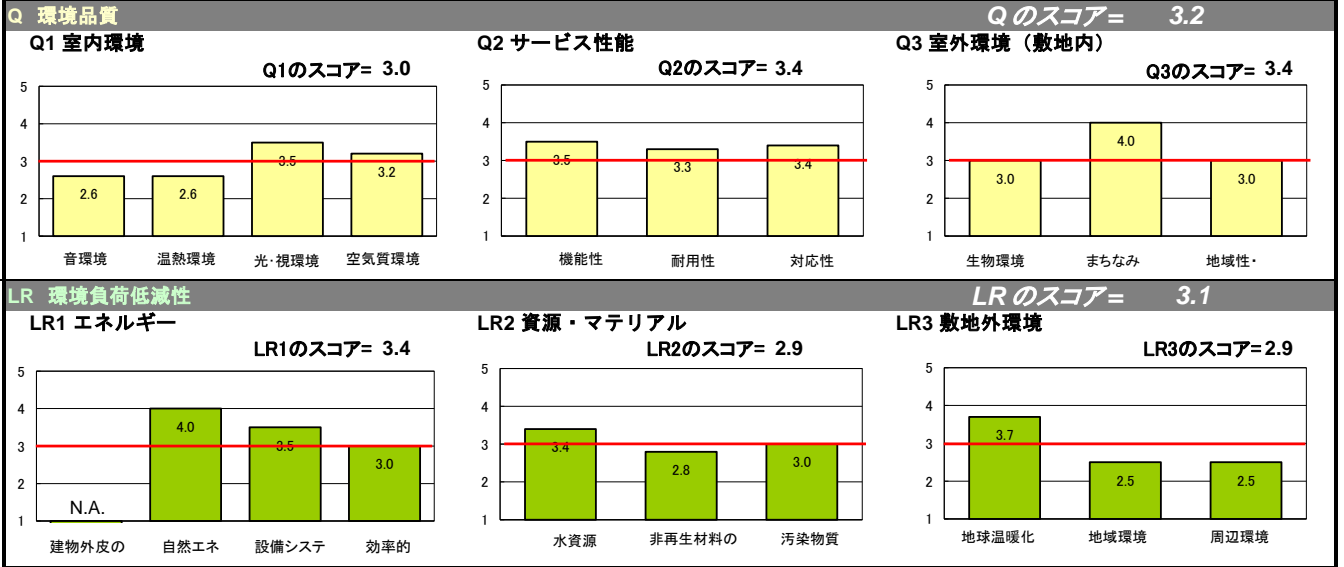
### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート



### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



### 2-4 中項目の評価(バーチャート)



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.8	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 / 執務室の照明器具には昼光センサーを設置する。/ 個別空調を採用することで効率化を図る。// 内装材に広島県産の木材を積極的に使用する。/ LCCO <sub>2</sub> が一般的な建物と同等	設計の計画上特段に配慮した事項 / 建物利用者の駐車場や駐輪場を十分に確保	設計の計画上特段に配慮した事項 建築基準法に定められた25%増の耐震性を確保 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される